

地域未来 牽引企業

第4回 ユナイテッド リニューアブルエナジー株式会社 代表取締役社長 平野 久貴氏

バイオマス発電で「秋田産電力」を

ユナイテッドリニューアブルエナジー（株）は、2013年10月に設立され、2016年7月よりバイオマス発電所を稼働している。当バイオマス発電所では、間伐材などの山林未利用材を主燃料とし、燃焼の熱で生じた蒸気を利用してタービンを回して発電している。送電出力は17,400kWで、一般家庭約4万世帯分の電力消費量に相当する。



バイオマス発電所の外観。高い建物はボイラー部分

秋田県産未利用材を使用し、林業を活性化

使用される燃料は秋田県内の素材生産業者（林業業者等）から調達している木材チップのほか、マレーシアから輸入しているPKS（ヤシの実の種子の殻）がある。

木材は品質（曲がりなどの形状）によってA材～D材という分類がなされる。A材は製材に、B材は合板や集成材として主に利用されているが、C材やD材は形状が悪かったり細すぎたりするために利用用途が限定され、未利用のままとなっていることが多い。この点に着目し、当社ではC材とD材を破碎した木材チップを利用しているため、県産木材の需要拡大につながっている。木材チップの調達先となる素材生産業者は徐々に増えて現在は8社があるが、このうち大半が自社にチップ生産工場を整えるまでになっている。

PKSは、主にアブラヤシの実からパーム油を

製造する過程の副産物として排出されるが、現地では農作物残さとして処分が課題であった。しかし、燃焼する際の発熱量が高いため、近年は発電の助燃材として使用されることが多くなっている。当社では全燃料のうち約3割でPKSを利用しているが、輸入するにあたっては港を使うため、地域港湾の活性化にもつながっている。

地域の雇用創出

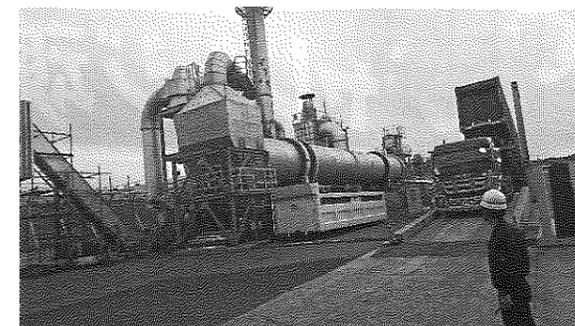
FIT（再生可能エネルギーの固定価格買取制度）の対象となっているため、当面は安定した稼働が期待できる施設である。当社では29名の従業員がいるほか、当社に木材チップを供給している素材生産業者（林業者）、燃料の運搬にかかわる運送業者など周辺事業でも雇用創出が見込める事業体となっている。

環境にやさしい循環型エネルギー

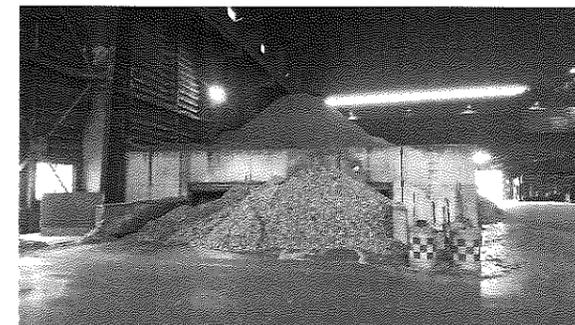
CO₂の排出量増加や温暖化が問題視されているが、CO₂を吸収・固定する森林の役割は大きい。ただし、伐採や植林によって整備されていなければ、この吸収・固定能力が低下し、二酸化炭素の吸収源としては期待できなくなってしまう。バイオマス発電でもCO₂が排出されるが、木材の有効利用や森林整備に寄与し、CO₂の吸収源としての森林を育てることで、CO₂濃度に影響を与えない仕組み（カーボンニュートラル）となっている。

当社の取り組みに対する外部の評価も高く、2016年には東北経済産業局より「平成28年度東北再生可能エネルギー利活用大賞」に選定された。また、平日は見学者を受け入れているが、見学科500円は全額が「千秋公園さくらファンド」に寄付されて千秋公園の景観整備に役立てられているほか、見学者に配布される菓子やノベルティは社会福祉法人が運営する障がい者福祉サービス事業所に製造を委託するなど、社会貢献にも配慮している。

秋田県は風が強く、風力発電に適した地域とされているため、近年は風力発電所が多く設置されるようになってきている。加えて当社のバイオマス発電所があるほか、地熱発電所も稼働しており、再生可能エネルギーの先進地として地域全体が見直される良い機会となりそうだ。



搬入された木質チップは乾燥装置で乾燥させる



乾燥させた木質チップが運びこまれ、燃焼させるためボイラーへ送られる

会社概要

商号：ユナイテッド
リニューアブルエナジー株式会社
企業コード：045010748
法人番号：8410001010255
所在地：秋田市向浜1-8-1
設立：2013年（平成25年）10月
資本金：3000万円
代表者：平野 久貴氏
従業員：29名
事業内容：バイオマス発電
URL：<http://www.united-re.jp/>

私たちは、お客さまの「情報パートナー」です。

秋田市中通2-4-19 商工中金・第一生命秋田ビル6F
〒010-0001 Tel.018-833-4202
<http://www.tdb.co.jp>

 帝国データバンク 秋田支店